

鉄は溶かされ強い鋼に 優れた鋼铸件を作り上げる



高知で
働く先輩
No.48

株式会社特殊製鋼所

なか ごとし たか や
中越 隆也さん(出身地/高知市)

【とくしゅせいこうしょ】
会社・仕事の魅力

□資格取得支援制度がある □社内にお風呂を完備 □社員同士の仲が良く働きやすい

高知で働きたい方へ メッセージ

ネガティブ情報は気にせず 職場に飛び込んでみよう

「仕事って辛いものだし、人間関係も難しい」と聞かされていましたが、実際に働いてみると全然違ってました。楽しく仕事できて、休日にはドライブでリフレッシュ。充実した毎日です。



最近、電気炉から出る
煙の色や濃さの違いが、少し
分かったような気がします

強い鋼を作る作業はとてもハードだが、好きな仕事できて充実

タンカーや大型船舶などの部品を作り、主に瀬戸内や関西方面に出荷している「特殊製鋼所」。その部品は、溶かした鋼を型に流し込んで作られたもので、「鋼铸件」と呼ばれる。入社5年目の中越さんは、鉄スクラップを高温で溶かして鋼にする「製鋼作業」に従事。優れた鋼铸件を作るために重要な作業である。高い強度を持つ鋼に仕上げるためには、溶かした鉄に炭素やマンガ、シリコンなどの成分を一定量加えることが必要。量やタイミングを少しでも外すとJIS規格に適合する鋼はできない。昔は一人前になるのに10年ともいわれたが、今は機械で管理し品質も安定。電気炉で溶かした鋼は1,600度にもなり、暑さと力仕事でかなりハードな作業となる。勤務は昼夜入れ替えのシフト制なので体調管理も仕事の内だ。中越さんがこの仕事を選んだのは、もともとモノ作りが好きだったから。職業説明会で仕事内容を聞き「面白そう!」と思った。スポーツ経験がなく、体力面での自信はなかったが、日々の業務で鍛えられた。「こ

こは、社員同士の仲が良く働く上で大切にしていることは「助け合う気持ち」。他の人の仕事でも、自分ができるときは互いに手伝う。それが自然にできる職場だ。今後はフレンやショベルカーなどの資格を取得し、いろんな状況に対応できるようにしたい。

D A T A



株式会社 特殊製鋼所
TOKUSHUSEIKOSHO CO., LTD.

高知県高知市稲荷町120 TEL/088-883-1291
▷代表取締役社長/井戸 啓彰 ▷創業/昭和31年
▷売上高/18億円 ▷従業員数/110名
HP/http://www.tokushuseikoshu.co.jp/

HPをチェック

